

テバコモミジガサ

Cacalia tebakaensis
(Makino) Makino

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地はかなり広いが、個体数は少ない。森林伐採や植生遷移の進行による生育環境の変化で、生育状態の悪化が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区、英彦山・犬ヶ岳山地、津江山地、九重火山群、大分川・大野川丘陵地、祖母・傾山地、北川上流域

分布域 本州(関東地方、東海道、奈良、中国地方西部)、四国、九州(福岡・熊本・大分・宮崎)

生育環境 丘陵地から山地の林内。

現 状 同一場所に混生するモミジガサに比べ、個体数は少ない。多くは谷沿いに生育するため、生育地を流失した所がある。

備 考 ソハヤキ要素の植物。国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう、耶馬日田英彦山、祖母傾]

ミヤマヤブタバコ

Carpesium triste Maxim.

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (祖母・傾山地)

分布域 北海道、本州、四国、九州(熊本・大分)

生育環境 山地の林縁。

現 状 「祖母・傾山地」で採集されているが、その後、生育状態は把握されていない。

ビッチュウアザミ

Cirsium bitchuense Nakai

キク科
Compositae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域が狭く、本県の生育地は点在していて、個体数も少ない。生育地は藪状の草地や林縁で、植生遷移の進行により、生育環境の悪化で、その消滅が懸念される。

県内分布 日田低地・丘陵地、津江山地、玖珠丘陵地・山地

分布域 本州(中国地方)、九州(大分)

生育環境 丘陵地の草地や林縁。

現 状 生育地が藪状になって、生育状態の衰退した所がある。

備 考 中国地方を主として分布しており、本県は、その南限域にあたる。